

令和6年度 第1回 積志中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年4月22日（月）15時15分から16時35分まで
- 2 開催場所 積志中学校 会議室
- 3 出席委員 上野 由紀夫、三輪 清、林 和法、北 一樹、内山 多紀子、
高林 祐子
- 4 欠席委員 今宿 康一、岡本 知之、太田 亮平
- 5 オブザーバー 渥美 年弘（スポーツ施設利用運営委員会委員長）、中村 佐佳恵（主任児童委員）
- 6 学 校 影山 ちか（校長）、永田 行央（教頭）、豊田 朋士（CS担当）、
北寒寺 知子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 北寒寺 知子
- 10 議長 の 選 出
議長は引き続き林委員にお願いすることで、全員異議なく、これを承認した。
- 11 協 議 事 項
 - （1）令和6年度学校運営協議会の取組について
 - （2）夢育やらまいかCS加算分の意見書について
- 12 会 議 記 録

司会の豊田から、委員総数9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

 - （1）令和6年度学校運営協議会の取組について

協議会に欠席している岡本委員（学校支援コーディネーター）から令和6年度活動計画について紙面での提案がされた。議長より、その内容についての説明があり、それに対して委員からは以下の発言があった。

 - ①地域防災の担い手としての中学生の関わり
 - ・何かあった時に中学生の力が必要だと思うが、生徒は防災の知識が足りない。情報を仕入れ、地震などが発生した時にどのように行動すればよいか。個人個人が考え、身に付けることが大事。地域住民と関わり、防災訓練の体験をすることができれば良いと思う。（三輪委員）
 - ・現在、中学生は地区の防災にどのような関わりがあるか？（北委員）

→あくまでも自主参加である。中学生が防災訓練に来て、中学生に与える役割が明確でないのが現状。（三輪委員）

 - ・学校と地域が関わることは良いと思う。地域の方は、防災訓練の時に中学生に何を託して良

いのかと苦慮している。(上野委員)

- ・自治会はどのように考えているのかを先に聞いてから、慎重に進めていき、具体的な進め方は熟議しながら進めていきたい。(林委員、北委員、三輪委員)

②部活動⇒地域クラブへの移行を考える会

- ・保護者や生徒がどのように考えているのか、ニーズを知ることが重要だと思う。(三輪委員)
- ・「部活動のあり方を考える会」で、保護者などと意見交換をしたい。(林委員)
- ・部活動に対して何が困っているのかがわからないと、こちらも動けないので実態を調べたい。「部活動のあり方を考える会」に参加していただきながら、進めていきたい。(北委員)

③法被寄贈計画(第2弾)

- ・昨年度に引き続き募集し、法被を30枚くらい集められたらいい。(北委員、林委員)

④夏季休業中の学習支援計画(第2弾)

- ・昨年度は、運営面で学校職員に頼ってしまったので、今年度は、運営するボランティアも募集していきたい。(三輪委員)

(2) 夢育やらまいかCS加算分の意見書について

議長の指示により積志中教頭から夢育やらまいかCS加算分の使途について説明があり、それに対して委員全員が異議なく、これを承認した。

その他報告事項等

- ・CS担当から、委員に対して、第4回の学校運営協議会で配布したチェックシートを参考にしながら今年度の自己評価を行ってもらう旨の説明があった。また、本年度の協議会の目標について意見を求めたところ、「新規事業2、継続事業2について具体的に実施をしていきながら、コミュニティ・スクールの果たすべき役割を常時活動とイベント活動の2通りに分けて継続的に実施出来ていく体制を整えていく」に決定した。
- ・CS担当から、今回の会議は、令和6年9月2日(月)15時15分から積志中学校会議室で開催する旨の連絡があった。臨時で学校運営協議会を開催する場合は、改めてお知らせする旨の連絡があった。